

授業科目	*女性の健康支援論				単位	1		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	MI21208J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3 DP3-1			
担当教員	古賀 玉緒、山田 恵、前田 幸、新郷 朋香							
授業概要	女性の権利擁護者である助産師は、あらゆるライフステージの女性、家族などの健康増進に効果的な役割行動をすることが求められている。本科目では、性についての概念や女性のライフサイクル各期における健康問題とケアについて学び、女性の生涯にわたる健康支援者としての助産師の役割を解説する。また、現代女性において特別な支援を要する健康問題、性の多様性についても概要を解説する。 この講義は対面授業および遠隔授業として実施する。							
学生が達成すべき行動目標	1. 性の概念を構成する、セックス、ジェンダー、セクシュアリティについて説明できる。 2. 女性各期の健康問題と基本的な支援について説明できる。 3. 現代社会における女性を取り巻く健康問題に対する支援について説明できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	15	30	5	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	5	15					20	
知識・理解 (DP1-2)	45		5				50	
知識・理解 (DP1-3)			5				5	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			20	5			25	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
到達目標を網羅したうえで、現代社会における女性が抱える健康問題や自分自身の体に目を向け、女性の健康支援について自分の意見をふまえて具体的に説明することができる。				到達目標1～3について基本的な知識をふまえて説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	テーマ:第1章 女性の身体のしくみ、 第2章 生涯における女性のケア (山田恵)			講義 ディスカッション	予習: 1. テキスト第1章、第2章 (P2～82)の該当部分を熟読し		60	

	<p>1.ウイメンズヘルスケアとは何か</p> <p>2. 性周期と基礎体温</p> <p>3.思春期女性のケア</p> <p>4. 成熟期女性のケア</p>		<p>ておくこと。第1章に関する知識は修得しておくこと。</p> <p>2. 新聞記事などから、思春期から中高年期の女性の健康課題について情報収集する。</p> <p>3. 情報収集した内容を概説し、自己の意見を含めてレポートする。</p> <p>(講義前日の9時までにメールにて提出)</p> <p>復習:講義内容について振り返りを行う。</p>	
2	<p>テーマ:第2章 生涯における女性のケア(山田恵)</p> <p>1.中高年女性のケア</p> <p>2.女性の生涯と社会の移り変わり</p> <p>-貧困と格差が健康にもたらすもの-</p> <p>* 前回講義内容の小テスト</p>	<p>講義</p> <p>小テスト</p> <p>ディスカッション</p>	<p>予習:第2章の該当部分(P83~113)を熟読しておくこと。</p> <p>復習:講義内容について振り返りを行う。</p>	60
3	<p>テーマ:第3章 現代女性に特別な支援を要する健康問題(山田恵)</p> <p>1.不妊に悩む女性への支援</p> <p>2.ドメスティック・バイオレンスに悩む女性への支援</p> <p>3.月経障害で悩む女性への支援</p> <p>4.災害時の女性への支援</p> <p>* 前回講義内容の小テスト</p>	<p>講義</p> <p>小テスト</p> <p>ディスカッション</p>	<p>予習:テキスト第3章(P116~184)の該当部分を熟読しておくこと。</p> <p>復習:講義内容について振り返りを行う。</p>	60
4	<p>テーマ:第4章 性科学(前田幸)</p> <p>1. 生化学の概念</p> <p>2. セックス、ジェンダー、セクシュアリティ</p> <p>テーマ:第5章 性の多様性</p> <p>1. 性同一性障害、性分化疾患、同性愛</p> <p>テーマ:第6章 性感染症とヘルスプロモーション、第7章 セクシャルヘルス (古賀玉緒)</p> <p>1.性感染症の概要と予防</p> <p>2.家族計画と基礎知識</p> <p>3.避妊法</p> <p>4.セクシュアルカウンセリング</p> <p>5.健康教育としての性教育</p>	<p>講義</p> <p>ディスカッション</p>	<p>予習1:</p> <p>テキスト第4章、第5章(P186~242)の該当部分を熟読しておくこと。</p> <p>新聞記事などからジェンダーに関する話題について予習しておくこと。</p> <p>予習2:</p> <p>1. テキスト第6章(P244~268)・第7章(P270~332)の該当部分を熟読しておくこと。</p> <p>2. 各避妊法(基礎体温法、オギノ式避妊法、コンドーム法、子宮内避妊具、経口避妊薬)について概要・長所・短所についてレポートする。</p> <p>(講義前日の9時までにclassroomへ提出)</p> <p>復習:講義内容について振り返りを行う。</p>	60
5	<p>テーマ:諸外国における女性への支援活動の実際(外部講師:浅野美智留)</p> <p>国際社会における女性への支援活動について解説する。</p>	<p>講義</p> <p>ディスカッション</p>	<p>予習</p> <p>1. 国際機関のHPや新聞記事などから、国際社会における女性の健康に関する話題について情報収集する。</p> <p>2. 情報収集した内容を概説し、助産師としての支援について自己の意見を含めてレポートする。(A41枚程度)</p> <p>(提出には別途提示)</p>	60

			復習:講義内容について振り返りを行う	
6	<p>テーマ:特別な支援を要する健康問題(1) (外部講師:蔵本武志)</p> <p>最新の生殖補助医療について解説する。</p>	<p>講義 小テスト ディスカッション</p>	<p>予習</p> <p>1. 新聞記事などから不妊に関する女性の健康に関する話題について情報収集する。</p> <p>2. 情報収集した内容を概説し、助産師としての支援について自己の意見を含めてレポートする。 (A41枚程度) (提出については別途提示)</p>	30
7	<p>テーマ:特別な支援を要する健康問題(2) (外部講師:久保島美佳)</p> <p>生殖補助医療を受ける人のケアについて解説する。</p>	<p>講義 ディスカッション</p>	<p>復習:講義内容について振り返りを行う。</p>	60
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	助産の重要な専門科目であり、広い分野に応用できる内容です。。 テキストは熟読し、さらにメディアや文献などからも女性の健康について情報を収集しておきましょう。。			
テキスト	助産師基礎教育テキスト 2021 年版第2巻 ウイメンズヘルスケア 吉沢豊予子編著 日本看護協会出版社 病気が見える Vol.9 第4版,井上裕美他監,MEDIC MEDIA			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	助産学講座 2 基礎助産学[2] 母子の基礎科学 医学書院 助産学講座 3 基礎助産学[3] 母子の健康科学 医学書院 助産学講座 4 基礎助産学[4] 母子の心理・社会学 医学書院 助産学講座 5 助産診断技術学 I 医学書院 助産学講座 9 地域母子保健・国際母子保健 医学書院 助産師による思春期の健康教育 公益社団法人 日本助産師会 [改訂版]国際セクシュアリティ教育ガイダンス 明石書店 妊心 蔵本武志著 文芸社他、随時資料を配布随時資料を配布 教材:婦人体温計(各自準備)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	婦人体温計を各自準備し、BBTを測定してください。(3か月程度) 自身の身体の変化を把握し、アセスメントしてください。			
達成度評価に関するコメント	評価は試験、試験、小テスト、レポート(学習課題参照)、発表より行います。なお、上記の評価不可の場合は、筆記にて再試験を行います。 課題レポート1:テーマ:「BBT からわかる私のからだ」 4月20日頃より3か月程度 BBT を測定し、レポートにまとめる。 ・ 測定結果をアセスメントし、レポートし提出する。 体温表を添付し(別添)、担当教員(山田)に7月20日(火)10時までに提出する。 課題レポート2:: 1)テーマ:進行1「女性の各期における健康課題」(山田) 2)テーマ:進行4「避妊法の基礎情報」(古賀) 3)テーマ:進行5「国際社会における女性の健康に関する話題」(古賀) 4)テーマ:進行6-7「不妊に関する施策と課題」(古賀) * 進行1,4のレポートは各講義前日9時までに(上記教員へ)提出する。 * 進行5,6-7のレポート提出日程は別途提示する * 全てのレポートは表紙不要、10.5p A4 用紙1枚程度とする。			